

セブ・プログラムアンケートのお願い

この度は CEC のプログラムにご参加いただき、ありがとうございました。

このアンケート用紙にご入力・記入のうえ、写真を数点 CEC までメール添付にてご提出下さい。
ご郵送の場合は、写真を同封のうえ、ご記入頂いたアンケートと共にご送付下さい。
薄謝ではございますが、商品券をお送りさせていただきます。ご協力お願いいたします。
(パソコン入力をご希望の方はお知らせ下さい。メール添付にてこの用紙をお送りいたします。)
どれだけ長くなっても大丈夫です。スペースが足りなければ増やしてご記入下さい。

参加期間： 2012 年 8 月 8 日 ～ 8 月 14 日 1 週間

参加動機： 仕事で「グローバル化」が必要と言われたが、具体的に何をすべきか分からなかったため、発展途上の国に何が必要なのかを見に行こうと考えて。また、子供とふれあうのが好きなので。

ボランティア活動に関して：

活動先施設の名前

マザーテレサ孤児院

具体的な活動内容とスケジュールを教えてください。時間に関してはおよそで結構です。

○ 月～水、金、土

8:30 ホテル出発、タクシーで孤児院へ

9:00～11:00 ボランティア (子供と遊ぶ、食事の手伝い、お風呂の手伝い)

11:30 ホテルに戻る

午後はフリータイム (食事、ショッピング、観光など)

○ 木、日

ボランティアなし。終日フリータイム

活動中のエピソード：難しかったこと、楽しかったこと、感心したこと、困ったこと等、何でもお聞かせ下さい。

楽しかったことは、とにかく子供たちが素直で元気だったことです！

困ったことは、大人数で遊ぶ方法を知っていないと、子供たちは1対1で甘えてくる人が多いということです。おもちゃも割と個人で遊ぶ傾向があるように見えたので、みんなで遊ぶ方法をもっと教えてあげたいと思いました。

難しかったことは、言葉が分からない中で遊びかたを教えることです。十分にルールを伝えるのは難しく、「ハンカチ落とし」は追いかけてこになりました。(盛り上がり楽しかったですが)

感心したことは、少し年長の女の子たちがより幼い子の面倒をととてもよく見ていたこと、自分でできる子は食事の後片付け等を積極的に行っていたことです。大変自立していると感じました。

特に子供たちと遊ぶため、又は何かを教えるために、事前に用意されたこと・教材等ありましたら、参考までに教えてください。

反省ですが、何が良いかわからずほとんど準備しませんでした。

実際に行き思ったことは、特別なモノを使わず大人数で遊ぶ方法(幼稚園～小学校低学年くらい)を調べておくとよかったと思います。

生活面に関するご質問：

滞在先ホテルについてはいかがでしたか。

○ホテル：East Capital Pension

部屋⇒クーラー、温水シャワー、トイレ、テレビ、wi-fi

フロント⇒セーフティBOX、冷蔵庫

フロントの方も感じがよく、とても親切です。

設備は十分に清潔でした。

滞在先ホテルからボランティア先までの移動手段(タクシーでの所要時間・料金など)を教えてください。

タクシーで20分、100ペソくらい

食事はどのようにしましたか、料金は？

朝食：ホテル(無料)

昼食：近くのファーストフード (80～200ペソ)

夕食：近くのファーストフード、マーケットのフードコートやレストラン (80～250ペソ)

滞在した地域でお勧めの場所は？(お店・レストラン・ショッピングモールなど)

○ シューマート、アヤラモール：一日中お買い物を楽しめます。

○ Mr. A：夜景が綺麗なバーです。

○ マッサージ(オスメニアサークル付近、徒歩15分)：近くでリラックスできて安いです。(1時間15分で200ペソ)

ユーティネーターのセッションに関して：(○で囲んでください)：

非常に良かった

良かった

普通

良くなかった

悪い

感想：

毎日予定を確認して、質問はない？と聞いてくれます。フリータイムの過ごし方も、疲れ具合など様子をみながら柔軟に要望を聞いてくれました。観光に関しても、タクシーを拾いやすい場所など細かくアドバイスしてくれました。

オプションツアーに参加された方へ

どこに行かれましたか？ どれくらい時間・料金がかかりましたか。

例) モアルポアルでダイビング 5時間で 約1,500ペソ

例) カオハガン島 2泊3日 約10,400ペソ

カオハガン島 2泊3日

滞在費：約10,300ペソ(送迎、宿泊費、食費)

オプション：約2,000ペソ(磯遊びツアー、シュノーケリング、マッサージ)

その感想をお聞かせ下さい。

カオハガン島はとても美しく、都会化されていない、フィリピンの島の暮らしを間近に見ることができます。住民の方々はのんびりした雰囲気のなかで暮らしていて、安全に滞在することができました。リゾートではなく“その地域らしい暮らし”に興味がある人には非常にお勧めです。オーナーさんの著書があるので、事前に読んでいかれるとなおよいかと思います。

オプションのプライベート英語レッスンを受けられた方へ

レッスン内容はいかがでしたか。

(受講していません)

どれくらいの時間数、レッスンを受けられましたか。

ホテル又はボランティア先から英語学校まで、どのように移動されましたか。料金は？

今後このプログラムに参加する人たちの為に：

持参したほうが良いもの（生活のうえで、又ボランティア活動のために）

虫よけ、虫刺され薬、日焼け止め、スポーツドリンクの粉（汗をたくさんかくので）

ボランティア先での心得（注意すべき点、やってはいけない事、やったほうが良かった事など）

施設での写真撮影は基本的にできません。一度、施設の外にみんなで出かけたときは撮影の許可をいただきました。それもまずはシスターに確認が必要です。

衛生面、食べ物、飲み物などで気をつけたほうがよいと思ったこと

屋台のご飯は食べませんでした。おしぼりは出てこないでウェットティッシュを携帯するとよいです。レストランやコンビニで買う分には特に問題を感じませんでした。

最後に、今回海外でのボランティアプログラムに参加しての感想をお願いいたします。

1人で海外旅行をするのは初めてでしたが、CECの方に旅行前から旅行後まで、とても丁寧にフォローしていただき、安心して参加することができました。現地では自分のミスで物を紛失したのですが、コーディネーターのドゥエインや同じタイミングで参加した方々に励ましてもらったおかげで、最後まで楽しい旅を過ごすことができました。彼らにとっても感謝しています。

ボランティア先では、観光旅行ではなかなか入ることのできない、貧しい地域の現状を見ることができました。安全を確保した上でこのような機会を得られたことは、本当に貴重だと思います。そこで会った子供たちがとても無邪気で、また自立していたことにとっても勇気づけられました。

フィリピンは思った以上に貧富の差、近代化された部分とそうでない部分の差が激しく、激動の中にある社会だと感じました。上手く言えませんが、今の日本にいたのでは感じることもできない、世界の変化や勢いを感じられたように思います。

フィリピンは英語が通じるのでとても過ごしやすかったです。ネイティブではないので、かえって丁寧に話し、聞いてくれると思いました。短期間でしたが語学学習としても良かったです。

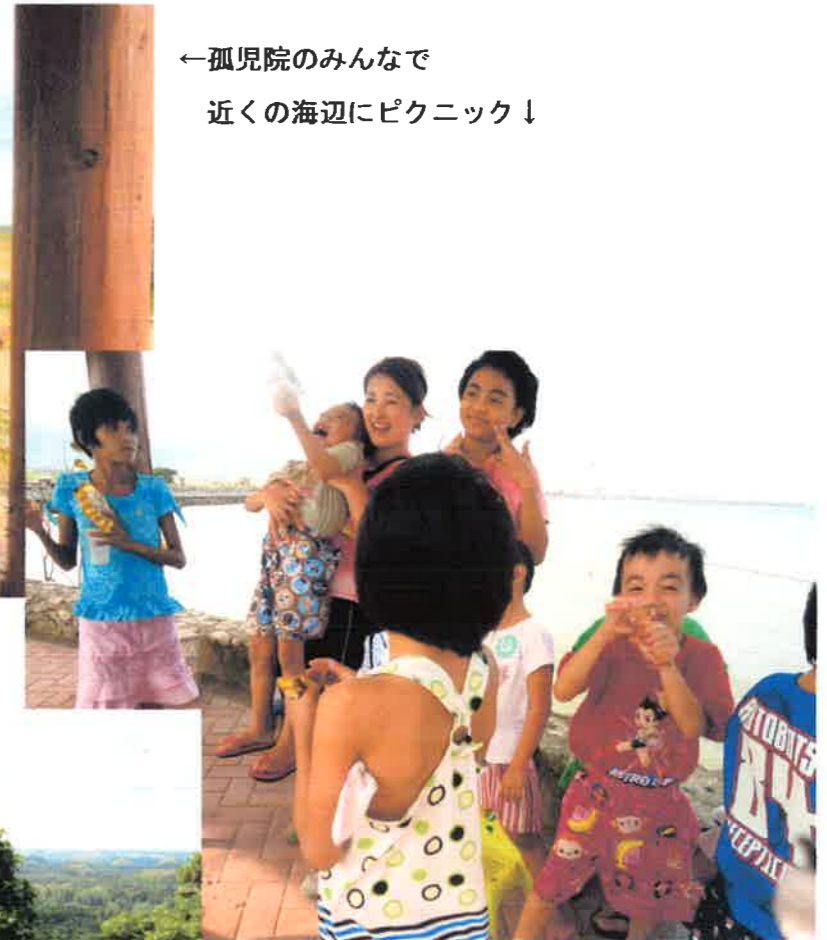
本当に素晴らしい旅でした。できればまた、あの孤児院を訪ねたいと思います。

ご自身がフィリピンで撮られた写真など、お貼り頂き、その写真の説明文も加えて下さい。

いただいた写真は今後参加される皆さんの為に利用させていただきます。さしつかえない範囲で結構ですので、現地の人たちとの交流している場面などいただけましたら助かります。よろしくお願いいたします。（お写真は貼り付けず同封でも結構です。）



←孤児院のみんなで
近くの海辺にピクニック↓



←ボホール島観光
@チョコレートヒルズ

ご協力ありがとうございました。

ご参加時年齢：20歳以下、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳以上

性別： 男性 女性 （該当箇所にお〇をお願いします。）